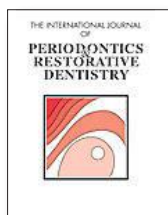


Laser-Lok アバットメント組織再付着 (ヒト)



Reattachment of the connective tissue fibers to the laser microgrooved abutment surface.

レーザーによってマイクログループを付与したアバットメント表面への結合組織線維の再付着

M Nevins, M Camelo, ML Nevins, P Schupbach, DM Kim.

Int J Periodontics Restorative Dent, Volume 32, Number 4, 2012. e131-134.



図 1:インプラント埋入時にレーザーによってマイクログループを付与したヒーリングアバットメントを装着



図 2:ヒーリングアバットメントを外し、レーザーによってマイクログループを付与したシリンダータイプの最終アバットメントを装着

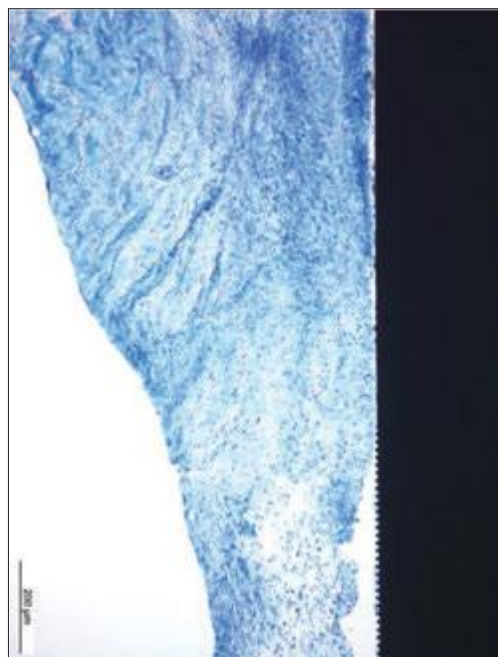


図 3 および 4:組織標本はアバットメント周囲の軟組織が通常であることを示し、炎症細胞浸潤はみられなかった。偏光顕微鏡像で近遠心の表面を観察すると、レーザーによってマイクログループを付与したアバットメントの表面に、斜め方向の緻密な結合組織線維が直接的に付着していることが明らかであった。

要約

本報告は、レーザーによってマイクログループを付与したヒーリングアバットメントから、同様にグループを付与したシリンダータイプの最終アバットメントに交換した際の、結合組織の再付着の臨床研究に関して、組織像を示す。装着後 15 週経っても骨吸収の進行は認められなかった。緻密な結合組織は、軟組織が離開している部分までマイクログループの表面と密接に接合しており、付着上皮がマイクログループの最も歯冠側で止まっていることが明らかであった。